



## 外国出張報告書

平成 27年 1月 31日

1. 出張国名           モザンビーク
2. 出張月           平成 26年 12月
3. 出張目的           モザンビーク・ナカラ回廊での農家圃場試験の設置及び  
現地カウンターパートへの指導業務：A

#### 4. 成果の概要

ナカラ回廊に位置する Niassa 州シンプニラ郡ルンビ村、Zambezia 州グルエ郡ムリモ村、および Nampula 州ナパレ郡ムリアーゼ村の 3 か所の集落において、それぞれ Mother 圃場（4 反復）1 圃場と参画農家が管理する複数の Baby 圃場（反復なし）を設置した。

Baby 圃場の数は、昨年の試験から拡大して、上記の 3 か村でそれぞれ、18 地点、26 地点、および 17 地点となった。また、前者の 2 か村では、ダイズとトウモロコシの単作と間作の比較の他、ダイズに対するリン酸施肥の有無、および、トウモロコシに対する窒素施肥もしくは畝立ての有無の処理区を設けて、各地点の IIAM カウンターパートおよび参画農家の協力を得ながら播種ならびに施肥作業を進めた。

Nampula 州ナパレ郡ムリアーゼ村では、昨年度までの栽培試験の結果を踏まえて、限られた降雨条件におけるダイズとトウモロコシの適作期をさらに検討するため、播種時期の異なる処理区を設けた試験を開始した。

農家圃場における農民参加型の試験は 2 年目にあたり、カウンターパートおよび参画農家の高い関心と理解が得られたため、各地点でスムーズに試験準備を進めることができた。

また、各試験集落および IIAM 試験場に設置している気象観測装置の動作確認と、一部メンテナンスを行うとともに、これまでの観測記録を整理した。